

「なぜ？」繰り返し探究を

社会起業家・葛西さん

母校・青南高で講義



質疑応答の時間に、後輩たちの質問に答える葛西さん⑥

青森

青森市の社会起業家・葛西章史さん(56)が11日、母校の青森南高校で「青森から世界を変えよう」と題して講義した。本年度新設されたグローバル探究科の1年生40人を前に、マニュアルに従うだけではなく「常識を疑い、『なぜ?』を繰り返しすることを大切にしよう」と呼びかけた。(佐藤正悟)

葛西さんはこれまで、道路情報ポータルサイト「青森みち情報」や、情報通信技術(ICT)を活用した除排雪判断支援システムの構築などに取り組んできた。活動する上で大事にしてきたのは①物事の本質を考える②相手が喜ぶことをする③スピード感を持って動くことだと説明。探究活動では「普段から常識を疑い、ゼロから考えることが大事」とアドバイスを送った。

「遊び人で、努力が嫌いだった」と高校時代を振り返り、「社会人になって、一番役に立つのは人間力。高校時代に

質疑応答では「アイデアを実行に移す時に大事なことを聞かれ、『どんなことも、後になって振り返ると大したことない(と思える)。やりたいと思ったら、迷わずにまっすぐやるのが大事』と答えた。熱心にメモを取りながら聞いていた小田桐希さんは「探究するためには『なぜ』を繰り返すことが大切だと思った。葛西さんのような先輩が卒業生にいてうれしい」と話した。

東奥日報 2024年(令和6年)9月14日(土)掲載
この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。